

安芸市

山下由利子さん



夏は「よしず」で冬「ネコたんぽ」 楽しく続ける山下家のエコライフ

- 活動時期 → 毎日
- 活動場所 → 自宅
- 主な活動メンバー → 家族

(取り組み内容)

家庭の中で、楽しみながら心地よく、いかに長くエコライフを続けていくかを心掛けながら、自分の出来るCO₂削減を実行しています。

◆省エネ生活の一例

- ・お鍋でご飯を炊き、おひつで保存すると省エネ。
木のおひつは冷めてもおいしく家族にも好評！
(炊飯器は保温にたくさん電力を使うため使用しない)
- ・使いやすく、飽きの来ないマイバッグや箸袋を手作りして持ち歩く。
- ・お風呂の残り湯を、洗濯や庭の打ち水、車の洗車に再利用。体を動かすことで運動不足に解消にも！
- ・石鹸や重層を上手に使い、健康も自然も大切にします。
- ・重層は小皿に入れ、冷蔵庫内の消臭剤としても利用。
- ・ダンボール箱を利用して生ゴミ堆肥づくりにも挑戦。
- ・夏場は「よしず・すだれ」で暑さ対策。
- ・冬場は「湯たんぽ・ネコたんぽ(笑)」で寒さ対策。
- ・太陽光を利用した通路の照明。



お鍋で焚いておひつで保存！



古いTシャツはフキンに



コーヒーかすは消臭に



ダンボールで生ゴミ堆肥



太陽光の通路照明



冬は湯たんぽ・ネコたんぽ

◆取り組みに対する想い

ほんの少しの手間で、電気代+CO₂を減らした家計や自然にやさしい生活ができます。
また、楽しく取り組み家族にも喜んでもらえることが、長くエコライフを続ける秘訣だと思います。
こうした毎日の積み重ねでも、地球温暖化防止の小さな手助けができるのではないのでしょうか。

(平成21年10月現在)